

2階東病棟

診療科

顎・口腔外科、口腔顎顔面再建外科、障害者歯科、消化器・代謝内科

病床数

40床（緩和ケア病床1床）

看護師数

看護師長1名、副看護師長2名、看護師20名

主な疾患

【歯科】 歯肉がん、舌がん、頬粘膜がん、上下顎骨折、埋伏歯、顎変形症、歯周炎、齲蝕など
【消化器・代謝内科】 食道がん、胃がん、大腸がん、肝細胞がん、脾腫瘍など
緩和ケア病床では、がん全般

治療・検査

歯科では、頬粘膜や舌、口腔底、上顎・下顎など口腔内に発生したがんの外科的治療・化学療法・放射線療法や、口腔内の膿瘍や外相による下顎骨骨折、先天性の顎変形症の外科的矯正治療、障害者の歯科治療などを行っています。

消化器・代謝内科は内視鏡やカテーテルの検査・治療、抗がん剤治療などを行っています。がん患者の終末期の疼痛コントロールを行っています。

看護の特徴

手術前後の看護や、口腔内がんや頸部リンパ節転移等に対して行われます放射線療法による口腔内の粘膜炎や皮膚炎、疼痛などのケアを行います。

歯科医師、言語聴覚士、摂食嚥下認定看護師、NST看護師などを中心に、スタッフ全体で摂食嚥下評価・訓練を行い、残存機能を最大限に生かせるよう取り組んでいます。

患者は、小児から高齢の幅広い年代の方が入院されており、在宅に向けた退院支援も積極的に行っています。

消化器・代謝内科では、検査・治療後の全身管理、体調管理や生活指導を行っています。緩和ケア病床に入院されるがん患者の苦痛緩和や精神面の支援を行っています。

